

## 岡山ESDプロジェクト参加事業報告(3)

環境カウンセラー 浅野浩一

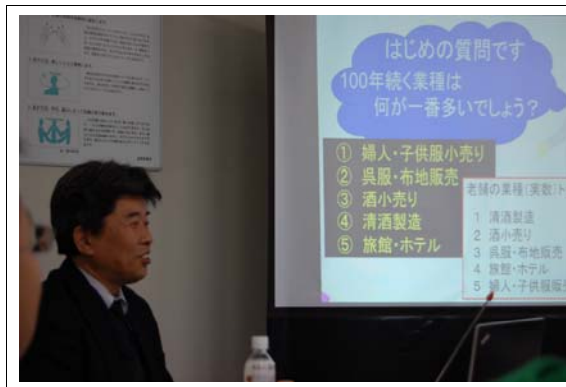
### 1. 事業のねらい

基本として一般の人々を対象に、地域の仕組みや様々な地域の状態を知ることで、**次世代に向けての考え方**を学び、持続可能な共生社会に貢献する気付きを受講生に提供します。

### 2. 第3弾(全3弾) 『共生社会』

『共生社会』をテーマに、企業市民を対象とした学習講座を、平成 24 年 3 月 18 日(日)の 13 時から 16 時で開催しました。受講生は大人 7 人でした。第 3 弾も大人向けの講座内容となりました。講師は、三宅直生先生(環境カウンセラー)と私こと浅野浩一(環境カウンセラー)で、三宅先生は講義で私はディスカッションとした流れで進めました。三宅先生は「持続可能な社会」をテーマとした企業のあり方や社会貢献について話をされました。その講義の中から「地域(岡山)の課題は何?」と言うことで、ディスカッションのテーマを導き、参加者全員でカードワークによる地域の課題を考えました。結果、出てきた課題のキーワードは、子ども、安心安全、高齢・少子化、地域の繋がり、自然環境、ゴミ、農業、名物等、岡山でも身近に感じる課題は様々あるようでした。しかし、本当の課題は、「解っていても、なかなか行動できないことが問題である」ことがディスカッションでのまとめとなりました。受講生は今回の講座の中で、行動する必要性を感じたようでした。

《学習講座の風景》



三宅先生



講義風景



カードワーク風景



カードワークの結果

### 3. まとめ

全 3 回の講義を通じて持続可能な社会へ向けては、一人ひとりが学び、一人一人が責任ある行動をしていけるような環境を創ることが大切で、実践力が必要だと感じました。私たちは、まだまだ岡山のことを知らないということも感じることでできる学習講座だったように思います。